

- ① 配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願いいたします。
希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書を注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

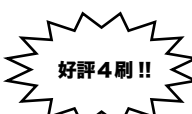
帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年6月9日配本 定価4730円(本体4300円+税) スタンリー・カヴェル 著/石原陽一郎 訳 幸福の追求 ハリウッドの再婚喜劇 ★★ 世界恐慌期から大戦期前後にかけてアメリカで撮られた7本の古典的映画——『レディ・イヴ』『或る夜の出来事』『赤ちゃん教育』『フィラデルフィア物語』『ヒズ・ガール・フライデー』『アダム氏とマダム』『新婚道中記』——がいずれも、新しい女性の創造に関わる、男女の再婚をめぐる喜劇だったのはなぜか? アメリカ哲学の伝統を担うカヴェルの徹底的思索が輝く映画論の名著、ついに邦訳。 ☆関連書:同著者・訳者による『眼に映る世界』、ミリアム・ブラトゥ・ハンセン『映画と経験』(小局刊)。	四六判上製・458頁 《叢書・ユニベルシタス 1144》 ISBN978-4-588-01144-3 C1310
-------	----	--	--

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年6月24日配本 定価7700円(本体7000円+税) トウルスン・ベグ 著/濱田正美 訳 征服の父 メフメト二世記 栄華を極めた大都市コンスタンティノープルを攻略し、東ローマ帝国を滅亡させたオスマン帝国のスルタン、メフメト二世の一代記。修辞技法の限りを尽くした美文トルコ語によるオスマン文学の嚆矢にして、イスラームの世界観と政治思想、慣習を伝える史書としても重要な古典を現存する写本より完訳。謎の多い著者の経歴とその技法を明らかにする訳者解説を付す。 ☆関連書:N. M. ベンザー『トプカプ宮殿の光と影』、J. フェック『アラブ・イスラム研究誌』(小局刊)ほか。	A5判上製・496頁 ISBN978-4-588-37405-0 C0023
-------	----	---	---

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年6月30日配本 定価5500円(本体5000円+税) 新村拓 著 医療と戦時下の暮らし 不確かな時空を生きる 軍需優先の戦時体制のもとで生じた医療者や医薬品の不足は、いかに銃後の傷病人を苦しめ、多くの命を奪うことになったのか。そして、戦時下に形成された医療体制は戦後どのような展開を遂げ、コロナ禍の現代とつながっているのか。戦時という不確かな時空を生きた人びとの膨大な証言・体験・記憶に基づき、非常時の暮らしを精緻に描き出す。日本医療社会史の第一人者による集大成の書。 ☆関連書:同著者『売薬と受診の社会史』、『近代日本の医療と患者』等(小局刊)。	四六判上製・608頁 ISBN978-4-588-31215-1 C1021
-------	----	---	---

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年7月上旬配本 定価3520円(本体3200円+税) ダニエル・ミラー 著/貞包英之 訳 消費は何を変えるのか 環境主義と政治主義を越えて(仮) ★★ 消費とは何か。消費は社会に何を引き起こすのか。わたしたちはいったいなぜ、何のために消費するのか——ココ・コーラ、デニムパンツ、クリスマスギフトといった日常的な買い物から、国際金融、広告ビジネス、ジェンダー、大規模搾取、環境持続可能性をはじめとする社会の諸問題へ。人類学の第一人者が世界各地でのフィールドワークをもとに消費文化の現在と未来を考えた、定評ある入門書。 ☆関連書:J. ボードリヤール『シミュラクルとシミュレーション』『物の体系』(小局刊)。	四六判並製・304頁 ISBN978-4-588-64205-0 C0036
-------	----	--	---

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年6月17日配本 定価4400円(本体4000円+税) スタンリー・カヴェル 著/石原陽一郎 訳 眼に映る世界 〈新装版〉 映画の存在論についての考察 不在の「現実」をスクリーンに映し出し、一つの世界を魔術的に出現させる映画というメディアは、二十世紀の歴史と思考に何をもたらしてきたか。その物理的・技術的基盤に注目しつつ、絵画・写真・演劇とは異なる映画そのものの本質を、モダニズムの美学批判的根差しのもとに探究した映画理論の古典。バザン以後の問いを受け継ぎ、ドゥルーズ『シネマ』と双璧をなす名著、待望の邦訳。 ☆関連書:同じ著者の新刊『幸福の追求』刊行に合わせて新装復刊します!(初刷2013年)	四六判上製・382頁 《叢書・ユニベルシタス 973》 ISBN978-4-588-14069-3 C1310
-------	----	--	---

	部数	法政大学出版局 2022年5月重版出来 定価3300円(本体3000円+税) ロジェ・カイヨワ 著/秋枝茂夫 訳 戦争論 〈新装版〉 われわれの内にひそむ女神ペローナ ユネスコ国際平和文学賞受賞。戦争の仕組みと形態・その理論を国家の発達との関連において歴史的に考察し、かつては政治の下婢であった戦争が今や政治の上に厳然と君臨している現実を説き明かす。人間精神の奥底にひそむ戦争礼賛の信仰を追求し、「戦争への転げ落ちる坂道」の危機とこれら脅威の根源的諸力からの解放の道を探り、真の人間的回復は何かを提示する。 ☆NHK-Eテレ「100分 de 名著」にて紹介! 2022年4月再放送(講師:西谷修氏)。	四六判上製・300頁 《りぶらりあ選書》 ISBN978-4-588-02271-5 C1336
--	----	--	--

ご担当者様 氏名: [] 担当ジャンル: [] TEL: []

* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。
 * 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。